

# KAWARABAN



西東京市立柳沢中学校  
第3学年便り  
令和8年3月19日  
No. 4 5 (最終号)

## 三年間の学びを結ぶ日 「卒業式」

いよいよこの日を迎えました。中学校の卒業式は、三年間の最後の行事であり、皆さんにとっては巣立ちの日です。そしてそれは、中学校生活の最後であると同時に、義務教育最後の行事でもあります。

最後の行事なら最後らしく、これまで学んできたこと、積み重ねてきたこと、そのすべてを出し切り、成長した姿を見せられる皆さんであってほしいと思います。

卒業式は、仲間や先生方と別れる行事でもあります。また、これまで皆さんを温かく見守ってくださった地域とも一区切りをつける行事でもあります。

しかしそれは、ただの別れではありません。これからそれぞれの場所で挑戦していくための「旅立ち」でもあります。**人は別れを経験することで成長します。**慣れ親しんだ環境から一歩外に出て、自分の力で新しい世界に挑戦していくことになるのです。

これまで皆さんは、義務教育という環境の中で生活してきました。そこには「みんなで頑張りよう」と声をかけてくれる先生や仲間がいました。これからは、より自由な世界へ進んでいきます。しかし自由とともに責任も生まれます。努力すればその分だけ成果につながり、怠ればその結果も自分に返ってきます。それが社会です。新しい世界へ進む準備はできていますか。

卒業式は「**最後の授業**」と言われます。三年間の中で先生たちは多くのことを教えてきましたが、教えきれないこともあります。それを学ぶのが卒業式です。

朝の学級活動から始まり、入場、証書授与、校長先生の式辞、別れの言葉、式歌、そして退場まで。そのすべての時間が皆さんにとっての授業です。この空間の中で、自分の成長を振り返り、仲間への感謝や別れの意味を感じることになるでしょう。

この一年間、学年として大切にしてきた言葉がありました。**共感、率先垂範、応援者**です。ある先生がこんなことを言っていました。

**「感動というのは、大きな共感なんだよ。」**

仲間の姿に共感し、友達の思いに共感する。その共感が大きくなったとき、人は感動し、時には涙を流します。卒業式は、その共感が生まれる時間です。仲間を思い、仲間を応援し、後輩へ思いをつなぐ姿を見せてください。そしてその思いを式歌に込めてください。皆さんの姿は、きっと在校生の心にも残るはずです。

卒業とは終わりではありません。自立への第一歩です。

三年間大切にしてきた「**大志**」「**自律**」「**自立**」。その歩みの先にあるのが今日の卒業式です。もう二度と味わうことのできない、人生で一度きりの授業です。

最高の卒業式を、皆さん自身の力でつくり上げてください。

「最後」が「旅立ち」になるように。「別れ」や「寂しさ」が「踏み出す勇気」になるように。胸を張って、次の世界へ歩き出してください。がんばれ、3年生。

# 3年の先生から お祝いのメッセージ

素直で 明るく 前向きに

3年A組担任 U H

幸せになる努力を惜しまないこと

3年B組担任 N S

Boys and Girls , Be ambitious !

3年C組担任 S Y

自画自賛 前向きな気持ちでステキな人生を！

3年副担任 N Y

自分の人生を大切に！！

3年副担任 H K

何事も全力で楽しんで！

3年副担任 K M

誠実に生きよう！

元学年主任 H K

★★保護者の皆様へ★★

三年間、本校の教育活動、そして学年の取組に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。生徒たちは、保護者の皆様の支えに見守られながら、仲間と共に多くの経験を重ね、大きく成長することができました。進路決定や受験を乗り越え、いよいよ新たな一歩を踏み出します。これまでの中学校生活で培った力を胸に、それぞれの場所でさらに羽ばたいてくれることを願っています。三年間、本当にありがとうございました。